

# 衆議院国家安全保障に関する特別委員会ニュース

平成 25. 11. 13 第 185 回国会第 12 号

11 月 13 日（水）、第 12 回の委員会が開かれました。

## 1 特定秘密の保護に関する法律案（内閣提出第 9 号）

行政機関の保有する情報の公開に関する法律等の一部を改正する法律案（枝野幸男君外 2 名提出、衆法第 1 号）

・参考人から意見を聴取し、質疑を行いました。

（参考人）東京大学大学院法学政治学研究科教授	長谷部 恭 男君
上智大学文学部新聞学科教授	田 島 泰 彦君
早稲田大学客員教授	春 名 幹 男君
法政大学人間環境学部教授	永 野 秀 雄君

（質疑者及び主な質疑内容）

### 中 谷 真 一君（自民）

- ・兵器の性能等や政府間の交渉の内容など秘密にすべき情報はあると考えるが、日本において保護すべき重要な情報はあると考えるのか、田島参考人の見解を伺いたい。
- ・日本の秘密の保護の現状について、永野参考人の見解を伺いたい。
- ・外国の秘密保全制度を踏まえて量刑を定めるべきと考えるが、長谷部参考人の見解を伺いたい。
- ・国会議員の守秘義務はどうあるべきか、春名参考人及び永野参考人の見解を伺いたい。

### 近 藤 昭 一君（民主）

- ・特定秘密保護法案の立法事実が不十分であると言われていたが、田島参考人の見解を伺いたい。
- ・秘密の保護と知る権利とのバランスをとることが必要であるとするが、いわゆるヨハネスブルク原則について田島参考人に御説明いただきたい。
- ・特定秘密保護法案について戦前の治安維持法、軍機保護法及び国防保安法との類似点が指摘されることがあるが、長谷部参考人及び田島参考人の見解を伺いたい。

### 今 村 洋 史君（維新）

- ・特定秘密保護法案に規定する特定秘密の範囲をより狭くすべきか、各参考人の見解を伺いたい。
- ・知る権利を担保する手段に関して、チェック機関を政府内と政府外のどちらに置くべきと考えるか、各参考人の見解を伺いたい。
- ・特定秘密の取扱者の制限を規定した第 11 条各号に挙げられた者が適性評価を受けることを要しないとされていることについて、各参考人の見解を伺いたい。

### 大 口 善 徳君（公明）

- ・特定秘密保護法案の必要性について、長谷部参考人、永野参考人及び春名参考人の見解を伺いたい。
- ・秘密保護制度に関して、国家公務員法上の守秘義務、防衛秘密、特別防衛秘密及び特別管理秘密をもって足りると考えるのか、田島参考人の見解を伺いたい。
- ・シークレシーとデモクラシーのバランスに関して、特定秘密保護法案の必要性と評価を春名参考人に伺いたい。
- ・知る権利及び報道・取材の自由に配慮すると規定する第 21 条は全く意味がないことはないと思うが、永野参考人及び田島参考人の見解を伺いたい。

### 井 出 庸 生君（みんな）

- ・特定秘密保護法案が別表で掲げている事項のうち、削除すべき項目について田島参考人の所見を伺いたい。
- ・特定秘密の指定や管理について内閣による政治主導が発揮できるかについて春名参考人及び永野参考人の所見を伺いたい。
- ・情報発信者の保護のため、特定秘密保護法案第 21 条に公益通報者保護の規定を加えることについて田島参考人及び永野参考人の所見を伺いたい。

### 赤 嶺 政 賢君（共産）

- ・日米安保に係る沖縄の人権や権利や尊厳の情報を歴代政府によって秘密にされてきた現実について長谷部参考人の見解を伺いたい。
- ・核密約等の日米同盟に係る密約の存在が主権者である国民の判断を阻害してきた可能性について春名参考人の所見を伺いたい。

- ・「国民の知る権利」と秘密保護法制の両立が可能であるかについて田島参考人の所見を伺いたい。

### **玉 城 デニー君（生活）**

- ・デモクラシーとシークレシーの観点から特定秘密保護法案の問題点について春名参考人の見解を伺いたい。
- ・平成 19 年に締結された「日米軍事情報包括保護協定（ジャーソミア）」の内容及びその締結を受け我が国が取るべき対応について田島参考人の所見を伺いたい。
- ・特定秘密保護法案の罰則規定は、一般の国民も処罰の対象となる可能性を有しており、また、未遂行為も処罰対象となっている件についてジャーナリズムの観点から田島参考人の所見を伺いたい。